

間質性肺炎急性増悪における低カリウム血症と生命予後についての解析・後向き研究

今回、市立大津市民病院では間質性肺炎急性増悪患者におけるカリウムを含めた血液検査を用いて生命予後を検討することで、新たな知見をえることを目的にした研究を実施いたします。実施にあたり市立大津市民病院医療倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

間質性肺炎急性増悪(IPAE)は、極めて予後が不良な疾患です。一般に、入院時に低カリウム血症($K < 3.5 \text{mEq/L}$)をともなう救急疾患・患者の死亡率は有意に高いとの報告がありますが、IPAEについては知られていません。カリウムを含めた血液検査と生命予後に関して、具体的な相関を示した研究は乏しいため、それらの相関について検討することを目的としています。

研究の方法

・対象となる方と期間について

2018年4月1日から2023年4月1日までに間質性肺炎急性増悪(IPAE)にて入院加療して血液検査を受けた方を対象としております。

・方法:血液検査結果と臨床情報を収集します。

・研究に用いる試料・情報について

血液検査:カリウムを含めた血液検査の結果。

性別、年齢、家族歴、既往歴、診断当時の症状、検査所見、画像所見、治療経過など

得られたデータは個人・医療機関を特定されないよう匿名化して総合的な検証が行われます。

・個人情報の取り扱いについて

情報はすべて匿名化され、個人・医療機関が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人・医療機関が特定される情報を使用することはありません。

研究組織

研究責任者: 呼吸器内科 専攻医 辻 尚朗

研究担当者: 呼吸器内科 診療部長 竹村 佳純

個人情報管理者:呼吸器内科 専攻医 辻 尚朗

お問い合わせ先

ご自分の情報を本研究に使用されたくない場合は、2023年5月31日までに下記連絡先までご連絡ください。ご本人様だけでなく代理人の方の申し出でも対応させていただきます。なお上記までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。研究期間中(2023年5月31日まで)はいつでも不利益を被ることなく研究参加を拒否することができます。ただし、研究参加拒否の申し出があった時点で既に研究結果が論文などで公表されていた場合などのように、検査結果を廃棄することができない場合があります。ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合は、下記連絡先までご連絡をお願いします。

市立大津市民病院

職・氏名: 呼吸器内科 専攻医 辻 尚朗(つじ なおあき) 電話:077-522-4607(代表)